



ID: 1196

科目名	保育内容(表現Ⅰ)【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	山田 真治			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	演習	授業形式		履修形態	必修		
授業概要							
子どもの遊びを通してながらと音楽(音)との関わり合いを理解し、可能な音楽表現を考察する。また、表現がしやすい場所設定にも視点を置き、環境づくりを考察する。							
到達目標							
幼児の日常生活に必要とされる動きは200余りあるとされている。本講義では音楽を通して、それらの動きが育てられる指導法を研究する。受講者が発達段階に即した指導計画の立案が立てられることを目標とする。							
授業計画							
第1回	音に耳を傾ける						
第2回	言葉から音楽へ						
第3回	身体で感じるリズム						
第4回	歌う						
第5回	楽器で遊ぶ・演奏する						
第6回	音楽で合わせて踊る						
第7回	物理的な音環境						
第8回	人的な音環境						
第9回	音に関する感性を育む						
第10回	まとめ						
第11回	絵描きうた①						
第12回	絵描きうた②						
第13回	リトミックについて①						
第14回	リトミックについて②						
第15回	リトミックについて③						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
音に対する感性と表現がしっかり理解できたか。発達段階における感性表現が理解できたかをレポートで評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20%	80%		
授業外学習			テキスト、教材				
新しい専門用語が出てきたら、必ず次回の授業までに覚えてくること。			プリントを配布。				
参考書			受講生へのメッセージ				
・保育内容「表現」(ミネルヴァ書房)・幼児の運動遊びの新しい進め方(学術図書出版社)			ノートをしっかり執るようにして下さい。				
キーワード							
・表現活動 ・芽生え ・育む ・音環境 ・リトミック							